

aiwa

ポケットラジオ

取扱説明書/保証書

9-RA4-901-01

AR-DP35B/S

Printed in China

【製造元】アイワジャパン株式会社

製品保証書		持込修理
品名	ポケットラジオ	
型名	AR-DP35B/S	
お買い上げ日	年	月 日
保証期間	お買い上げの日から 1年	
本書は、下記記載内容で無料修理を行う事を約束するものです。お買い上げ日から上記期間中に故障が発生した場合は、ご記入の上、修理をお申し付けください。 ●本書は再発行しませんので大切に保管ください。		
お客様	様	
ご住所	〒	電話
●ご販売店様へ お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、保証書はお客様へお渡しください。 販売店		

商品、操作方法やトラブルに関するご相談、お問い合わせ
 アイワお客様ご相談窓口：0570-062-312
修理のご依頼及び部品、修理品に関するお問い合わせ
 アイワ修理ご相談窓口：0570-000-271
 受付時間：平日9時～17時(土日、祝日、長期連休を除く)
 ※ナビダイヤルは一部の店舗ではご利用にならない場合がございます。
 ホームページ：http://a-jm.co.jp
 アイワジャパン株式会社 東京都荒川区町屋 1-3-8-16 〒116-0001
 無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品が故障した場合には、本書に従い無償修理をさせていただきます。本機記載の修理対応の種類(持込修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼及び本書の提示、提出をお願いいたします。
 なお、受付窓口の種類は、お買い上げの販売店または本書に記載の相談窓口となります。

種別	保証書の提示・提出
持込修理	持参した製品の修理依頼の際に提示
2. 送料はお客様のご負担となりますのでご了承ください。
 2. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。
 - (1) 本書の提示が無い場合。
 - (2) 本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入が無い場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (3) 保証期間中に発生した故障について保証期間終了後に修理依頼された場合。
 - (4) 使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷。
 - (5) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障・損傷。
 - (6) 火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変、公害・塩害・異常電圧などによる故障・損傷。
 - (7) 一般家庭用以外(業務用など)に使用された場合の故障・損傷。
 - (8) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷。
 - (9) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換。
3. 故障の状況その他事情により、修理に代えて製品交換する場合がありますのでご了承ください。
 修理に際して再生部品・代替え部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ、適切に処理・処分させていただきます。
4. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初ご購入時の保証期間が適用されます。
5. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については保証致しません。
6. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての保証はいたしません。
7. 本書は日本国内のみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

--

●本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ●保証期間経過後の修理につきましては、取扱説明書等をご覧ください。

安全上のご注意

火災や感電などによる人身事故を防ぐため、次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットなどが破損しているのに気づいたら、すぐに買い上げ店またはアイワの相談窓口へ修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

電源を切り、乾電池を取り外し、お買い上げ店またはアイワの相談窓口へ修理を依頼してください。

警告表示の意味
 取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号	行為を指示する記号
<p>禁止 分解禁止 接触禁止 ぬれ手禁止</p>	<p>プラグをコンセントから抜く 指示</p>

危険

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない
 清掃用や潤滑油などの可燃性ガスを本機に使用すると、モーターやスイッチの接点、静電気などの火花、高音部品が原因で引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

警告

内部に水や異物を落とさない
 水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の原電を切り、乾電池を取り外し、お買い上げ店またはアイワの相談窓口にご相談ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない
 火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、アンテナに触れない
 感電の原因となります。ロッドアンテナ付き製品を屋外で使用に遠くで雷が鳴り出したときは、落雷を避けるため、すぐにアンテナをたたくで使用を中止し、その後は触れないでください。

本機の上に、例えば火のついたロウソクなど、火災の原因となるようなものを置かない
 火災の原因となります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない
 感電の原因となることがあります。

通風孔をふさがない
 布をかけたり、壁などに密接して置いて、通風孔をふさがないでください。加熱して火災や感電の原因となることがあります。

注意

分解・修理・改造はしない
 感電・火災の原因となります。内部点検・調査及び修正はお買い上げの販売店またはアイワの相談窓口にご依頼ください。

本機の上に水などの液体のいった容器や金属物を置かない
 発火や感電の原因となったり、けがや破損のおそれがあります。

持ち運びするときは、アンテナを縮める
 伸ばしたまま運ぶとアンテナが引っ掛かたり、当たったりなどしてけがの原因となることがあります。

安定した場所に置く
 ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない
 大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。

電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、パソコン、モニターなど)に近づかない
 電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズや混信の原因となります。

はじめからボリュームを上げすぎない
 突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。ボリュームは徐々に上げてください。特にイヤホンで聞くときはご注意ください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池

アルカリ

危険 乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
 液が本体内部に落ちることがあるため、アイワの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
 液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
 液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

警告

- 小さい電池は飲み込み恐れがあるので、乳幼児の手が届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れてはいない。分解・加熱しない。
- コイン・キー・ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れた電池は使わない。
- 使い切った電池は取りはずす。長時間使用しないときもとりはずす。

注意

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない。

お手入れについて

お手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると、塗装のムラや変色起きるおそれがありますので使用しないでください。また、殺虫剤や芳香剤、消臭剤などがかからないようにご注意ください。

保証書とアフターサービス

保証書

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは
この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

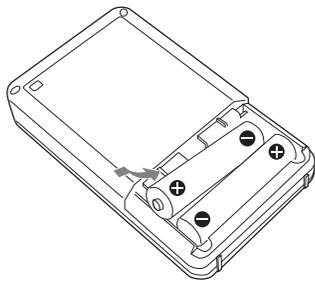
それでも調子が悪いときは
アイワの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は
製品保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは製品保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

電源を準備する



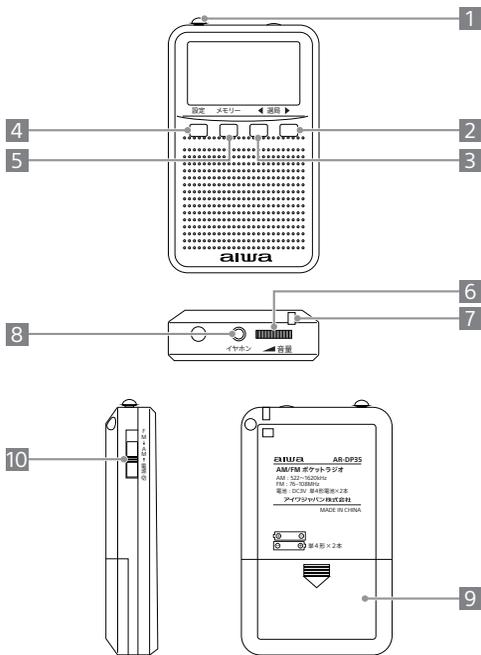
本体背面の電池のふたのツメを押しながら開け、単4形乾電池2本(別売)を入れます。

必ず一側から、＋とーを正しく入れてください。
入れた後は電池ふたを閉めます。

ご注意

電源がはいるらない場合は、乾電池が正しく入っているか、乾電池が消耗して
いないか確認してください。

各部名称



- 1 FMロッドアンテナ
- 2 選局▶ボタン
- 3 選局◀ボタン
- 4 設定ボタン
- 5 メモリーボタン
- 6 音量調節ダイヤル
- 7 ストラップホール
- 8 (ステレオイヤホン)端子:ステレオイヤホン(Φ3.5mmステレオミニプラグ)をつなぎます。
- 9 電池ふた
- 10 電源/AM/FM切替スイッチ

時刻を設定する

1. 電源オフ時に、設定ボタンを2秒以上長押しする。
ディスプレイに「12 H」または「24 H」と表示されます。
2. 選局▶/選局◀ボタンを押して、表示形式を「12H」(12時間表示)
または「24H」(24時間表示)で切り替えて、設定ボタンを押す。
3. 選局▶/選局◀のボタンを押して、設定したい時間を選択し、
設定ボタンを押す。
4. 選局▶/選局◀のボタンを押して、設定したい分を選択し、設定ボタンを押す。

注意

- 設定中に電源/AM/FM切替スイッチでAMまたはFMにすると設定がキャンセルされます。
- 設定中に9秒間操作がない場合は、自動的に設定がキャンセルされます。
- 電池交換すると、時刻設定がリセットされます。

ラジオを聞く

あらかじめ■のFMロッドアンテナを伸ばしておいてください。

1. 電源/AM/FM切り替えスイッチから聞きたいバンドを選ぶ。
FM放送を聞く場合は電源/AM/FM切替スイッチをFMの方向に動かします。
AM放送を聞く場合は電源/AM/FM切替スイッチをAMの方向に動かします。
2. アンテナを調整する。
FM放送を聞く場合はFMロッドアンテナを伸ばし調節します。
AM放送を聞く場合は本機の向きを変えて調節します。
3. 選局する。
選局▶/選局◀ボタンを押して、放送局を選びます。長押しすると
オートスキャン選局になり自動で選局されます。
4. 音量を調節する
音量調節ダイヤルを最小にしてから、徐々に音量を上げてください。

受信状態をよくするには

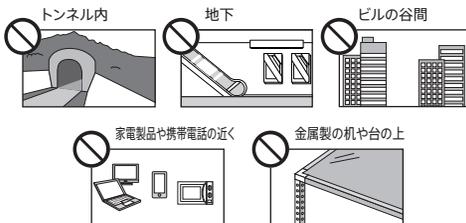
AM放送の場合

AMアンテナは本体に内蔵されています。
本機を動かして、受信状態が最も良い向きを探してください。
室内の場合、窓際の方が良く受信できます。
※FMロッドアンテナを伸ばしてもAM放送の受信感度は
向上しません。
※FMロッドアンテナを伸ばすとノイズが入ることがあります。

FM放送の場合

FMロッドアンテナを伸ばして、長さを変えて受信状態が最も
良くなるように調節してください。

電波状況が悪いところ



イヤホンで聞く

ステレオイヤホン端子にステレオイヤホンをつないで、聞く事ができます。
ステレオイヤホンをつなぐとスピーカーからは音は出なくなり、FM放送のみ
ステレオで聞く事ができます。

※スピーカーおよびモノラルイヤホン使用時はモノラル放送となります。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にビリビリと痛みを感じるがありますが、ステレオ
イヤホンの故障ではありません。

温度上昇について

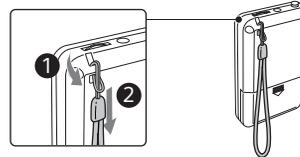
本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障では
ありません。

周波数について

電離層の状態の変化に影響され、条件の良い周波数は、季節・時刻・地域などによつて
変わってしまいます。そのため放送局はどのような条件でも良好に受信できるように
季節・時刻によって複数の周波数を切り替えて、または、同時に使って放送しています。
夏季・昼間は高い周波数、冬季・夜間は低い周波数の方がよく伝わります。

落下防止のために

落下による事故やけがを防ぐために、付属のストラップを本機に取り付け、
手首にかけて使用してください。



放送局を記憶させて聞く

FMに20局、AMに10局、合わせて30局まで記憶させることができます。
聞くとときは、プリセット番号を選ぶだけで受信できます。

1. 電源/AM/FM切り替えスイッチから聞きたいバンドを選ぶ。
FM放送を聞く場合は電源/AM/FM切替スイッチをFMの方向に動かします。
AM放送を聞く場合は電源/AM/FM切替スイッチをAMの方向に動かします。
2. アンテナを調整する。
FM放送を聞く場合はFMロッドアンテナを伸ばし調節します。
AM放送を聞く場合は本機の向きを変えて調節します。

A. プリセット選局

1. 選局する。
選局▶/選局◀ボタンを押して、放送局を選びます。長押しすると
オートスキャン選局になり自動で選局されます。
2. メモリーボタンを長押しする
FMの場合「P01」～「P20」、AMの場合「P01」～「P10」が表示され
選局▶/選局◀ボタンを押して、登録したいプリセット番号を選びます。
3. メモリーボタンを押して設定する

B. オートスキャンで記憶させる

設定ボタンを長押しする
最大登録数内でオートスキャンで「01」から順に登録されます。

C. 記憶させた局を聞く

メモリーボタンを押して登録された局を聞く
メモリーボタン、または選局▶/選局◀ボタンを押して、プリセット番号を選びます。

アラームを利用する

1. 電源オフ時に、メモリーボタンを2秒以上長押しする。
2. アラームをセットする時間を設定します。
選局▶/▶ボタンで時間を選択し、メモリーボタンで決定します。
3. 選局▶/選局◀のボタンを押して分を選択し、
メモリーボタンで決定します。

4. 選局▶/選局◀ボタンを押して、「OFF」(アラームOFF)から
「tunE」(ラジオ)、「buZ」(ブザー音)に切り替える。

5. メモリーボタンを押して決定する。
アラームが設定されると液晶画面にALの表示がされます。
アラームを「tunE」に設定した場合は、電源を切る前に開いていた放送局が流れます。

注意

- 設定中に電源/AM/FM切替スイッチでAMまたはFMにすると設定が
キャンセルされます。
- 設定中に9秒間操作がない場合は、自動的に設定がキャンセルされます。
- 電源オン中はアラームは動作しません。
- FM放送を設定する場合、電源/AM/FM切替スイッチをゆっくり動かすと
AMの設定になる場合がありますのでご注意ください。

アラームを止めるには

アラームが鳴っているときに、メモリーボタンを押します。アラームは止まりますが、
アラームの設定は維持されます。

アラームを解除するには

上記手順3にて選局▶/▶ボタンで「OFF」を選びメモリーボタンを押して決定
するとアラームが解除され液晶画面からALの表示が消えます。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- ➔ 電池が正しく入っていない。
- ➔ 乾電池が消耗していませんか。

音が出ない

- ➔ 音量が最小になっていないか、確認してください
- ➔ ステレオイヤホン端子にステレオイヤホンが差し込まれていないか、確認
してください。

雑音が入る

- ➔ 近くで携帯電話など電波を発するものを使用しないでください。
- ➔ テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信していませんか。雑音が入ることが
あります。

音が途切れる

- ➔ 乾電池が消耗していませんか。乾電池を交換してください。

音程が狂う

- ➔ 乾電池が消耗していませんか。乾電池を交換してください。

それでも解決しない時は…

- ➔ アイワの相談窓口にご相談ください。

主な仕様

受信周波数	FM:76~108 MHz AM:522~1629 kHz
出力端子	ステレオイヤホン端子(Φ3.5)
スピーカー	3.6cm(8Ω)
最大出力	200mW
電源	単4形乾電池×2本(DC 3 V、別売)
電池持続時間	スピーカー使用時 約22時間 ステレオイヤホン使用時 約25時間 (アルカリ乾電池使用時)
最大外形寸法	55(幅)×90(高さ)×19(奥行)mm(突起部は含まず)
質量	約66g(乾電池含まず)
同梱品	本体(1)、ステレオイヤホン(1)、ストラップ(1)、 取扱説明書/保証書(本書)

※本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、
ご了承ください。